

会報

第 51 号

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

～生きがいと地域のニーズを結びます～



草刈り作業



シルバー安全運転コンテスト講習風景

結果、最優秀賞には阿部吉郎会員が選ばれました。

四月八日、「春の全国交通安全運動」の一環として六十五歳以上の高齢ドライバーを対象とした「シルバー安全運転コンテスト」が萩自動車学校で開催されました。萩広域シルバー人材センターからも四名の会員が参加し、安全運転の再確認を行いました。

「シルバー安全運転コンテスト」参加



にも恵まれ、このイベントも今年が二十回目となることもあり、大名行列も練り歩き盛大に行われました。「さららの会」の出店も定着してきましたようで、秋のふるさとまつりと五月のおたから博物館での販売では毎回おなじみのお客さんも足を運んでくださるようになり、お客さんとの出会いも楽しみの一つとなっています。



当日はお天気、浜崎地区を会場に行われた恒例の「浜崎伝建おたから博物館」に今年も手芸クラブ「さららの会」が出店し、九名のメンバーが日頃作ったバッグやチュニック、飾り物等、手づくり作品を販売しました。

「浜崎伝建おたから博物館」に出店



就業中の事故状況

地区	発生日	就業内容	損害・傷害状況
須佐	29.4.25	草刈	石の飛散による自動車窓ガラスの破損
萩	29.5.18	草刈	外灯の破損
萩	29.5.22	剪定	ケーブル線を切断

平成二十九年度 定時総会開催

公益社団法人萩広域シルバー人材センターの定時総会が五月三十一日(水)午前九時三十分より萩市土原のサンライフ萩で会員四三三名(うち委任状提出者三三九名)の出席の下、盛大に開催されました。

総会は、最初に参加者全員で物故者に対する黙とうを捧げ、中村敏雄理事長の挨拶の後、ご来賓の藤道健二萩市長(代理・岡本達彦萩商工観光部長)からご祝辞を頂き、続いて藤道健二萩市長(代理・岡本達彦萩商工観光部長)、花田憲彦阿武町長、西島孝一萩市議会議長、末若憲二阿武町議会議長(代理・



理事長挨拶

長嶺吉家阿武町議会議副議長)のご来賓の方々の紹介がありました。

そして議事に移り、萩市の恩村龍己さんを議長に選出し、平成二十九年度事業計画と収支予算の報告が行われました。平成二十九年度の主な事業計画は、会員の増強、就業機会の開拓・拡大、安全就業の推進、適正就業の推進、派遣事業の推進となっています。その後、議案審議が行われ、平成二十八年度事業報告と収支決算、定款の一部改正が原案どおり承認されました。

◆報告事項

報告第一号 平成二十九年度事業計画の報告について

報告第二号 平成二十九年度収支予算の報告について

◆議事(提出議案)

議案第一号 平成二十八年度事業報告の承認について

議案第二号 平成二十八年度収支決算の承認について

議案第三号 定款の一部改正について



「会員一人一会員獲得運動」を推進しよう!

会員の力を結集して会員の増に取り組みましょう!

萩広域シルバー人材センターが業務を行っている萩市と阿武町とを合わせた平成二十八年度末現在におけるシルバー会員の対象年齢である六十歳以上の人口は約二万六、〇〇〇人で、一市一町の総人口の約四九・四％を占めるまでに至っています。

これに対してシルバーの会員数は、社団法人萩広域シルバー人材センターと社団法人須佐・田万川広域シルバー人材センターが統合して現在の公益社団法人萩広域シルバー人材センターの前身の新社団法人萩広域シルバー人材センターが誕生した平成十七年度末は八〇四人であったものが年々減少し、平成二十八年度末では四八〇人に落ち込み、会員数において三二四人、率にして約四〇％もの減となつています。また、「粗入会率（六十歳以上の人口に対するシルバー人材センターの会員数の割合）」についても、平成十七年度末は三・二％でしたが、平成二十

八年度末は一・八％にまで下降しています。

センターとしても、このような会員減の現況に歯止めをかけるべく、昨年度は入会手続きの促進や入会説明会の開催の見直しを図るとともに、これまで以上に広報活動や十月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」、イベント開催時を通じての会員募集等に取り組んだ結果、平成二十八年度末は前年度末と比較して一人の会員減にとどまりましたが、本年五月末では再び二十二人も大幅に減少して四五八人となり、予断を許さない状況が続いています。

会員数の減少は当センターに限らず全国的な傾向で、平成二十一年に「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正されて段階的に企業に定年の引き上げや希望者全員に対する退職後六十五歳までの継続雇用が義務化され、六十歳から六十四歳までの新入会員が激減したことが主な理由です。

ちなみに、山口県内には当センター以外に十三のセンターがありますが、会員数が増となったセンターは無く、前年度と同数となったセンターが二センターで、それ以外は軒並み会員減となっております。また、この結果、県全体では二十八年度末は対前年度比で二四三人の減となり、平成十七年度末には一万三、〇〇四人であった会員数が、本年四月末には、ついに一万人を割るという危機的な状況になっていきます。

今日のような本格的な超高齢社会を迎え、生産年齢人口（労働力の中核をなす十五歳以上六十五歳未満の人口）が減少する中、シルバー人材センターが今後、地域社会（萩市・阿武町）の様々なニーズに応え、その役割を発揮し、シルバー事業の維持・発展を図っていくためには、会員の増強は不可欠で喫緊の課題で人手が足りず、一部において地域の皆さんからご依頼のあった仕事をお断りしてい

萩広域シルバー人材センターの事務所の管内別会員数の状況

※数値は各年度の3月末の値。29年度は5月末の値。

年 度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
萩 事 務 所	467	441	388	385	412	374	364	352	313	286	277	279	271
阿 武 出 張 所	105	112	92	95	94	93	91	86	82	62	57	57	52
む つ み 出 張 所	59	55	46	43	46	44	45	37	38	37	38	40	35
須 佐 出 張 所	93	82	89	84	80	73	67	67	63	61	60	57	54
田 万 川 出 張 所	80	82	67	66	67	64	57	62	52	50	49	47	46
萩 広 域 の 合 計	804	772	682	673	699	648	624	604	548	496	481	480	458

る状況であることから、今年度の事業計画においては、会員の増強を最重要課題の一つに掲げ、事業運営に取り組んでいくこととしていくところとす。

多くシルバーの会員になっていただくよう、入会のお声掛けに取り組んでいただけませんか。このまま現在のような会員減少の状況が続くようであれば、シルバーの未来は明るいものとはなりません。一人一人の力を合わせれば、大きな力となります。今後は、センターと会員の皆さんとが一緒に力を合わせ、二人三脚で、一体となって会員の拡大を図っていきたく思いますので、どうぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。

シルバー会員 増強に向けて



萩地区会員 金子 勝子

六十一歳でシルバー会員に成り、七十五歳に成ろうとしている私ですが、こうして元気で若く過ごせるのは適度な仕事、楽しい手芸クラブのお陰だと感謝して居りますが、シルバーも年々会員が減少しています。職員さんだけに増員をお任せしても無理があると思います。私達会員一人一人が知り合い、お友達を一名誘い出せば会員が倍増します。私が声を掛け入会をお勧めした皆さんは張り切ってお仕事をされています。私達のシルバー人材センターです。会員みんなで盛り立てて行くにはありませんか。このままでは将来的にシルバーは衰退するでしょう。そうならないように頑張ろうではありませんか。

こんな仕事を引き受けています

技能を必要とする仕事

- 植木の剪定・消毒
- 襖・障子・網戸張替え
- 自動車運転
- 大工仕事
- ペンキぬり

事務の仕事

- パソコン
- 書類の整理
- 伝票の整理
- 宛名書き
- 各種調査もの

屋内の仕事

- 手内職
- 清掃・皿洗い
- 倉庫の整理
- 会場準備・あと片付け

屋外の仕事

- 除草・草刈
- チラシ配布
- 清掃
- 鉢物の散水
- 農作業

管理の仕事

- 公共・民間施設の管理
- 駐車場管理
- 自転車置場整理
- 電話番

福祉・家事援助

- 高齢者等の身の回りの世話
- 通院介助
- 食事の支援・洗濯
- 家庭の掃除

刃物研ぎ

- 包丁・はさみ・鎌
- 草刈刃・チェーンソー

※当初就業を希望された職種のほかにかやってみたい職種があればご相談ください。

詳しくは各事務所にお問い合わせください。

役員紹介・抱負



中村 敏雄
(理事長)

理事、監事の役員が全員交代して早一年が経過しました。現在、理事長として週三日の勤務ですが、その中でシルバー人材センターの奥深さを痛感し悪戦苦闘しています。当センターは設立三十年の歴史があります。その歴史の中で先人の皆さんが積み上げてこられた事業運営の手法については、これからも大切に継承してゆきたいものがたくさんあります。しかし、中には改善すべきものもあり、今その見直しを一生懸命手掛けています。今後もしっかり良いセンター運営をめざしてがんばりますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



中村 隆次
(安全就業担当)

いつの頃からか一年の中でも爽やかで過ごしやすい初夏の時期が短くなっているように思います。日本から四季が無くなる、そう考えると少しさみしい気持ちになるのは私だけでしょうか。

それはそれとし、萩広域シルバー人材センターの会員の皆様方、昨年の理事退任によりこのたび新たに理事に選任されました。しかも安全委員長に指名を受け、萩事務所を始め各出張所に出向き苦言を言う事もあるかも知れませんが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

安全作業で一日が終わり家路にたどり着く事が家族にとって何よりの幸せであると思います。どうかお互い高齢者同士健康で無理せず、がんばって働こうではありませんか。



長岡 繁雄
(広報担当)

広報担当理事就任一年となりました。広報誌作りが主な仕事ですが、「広報誌は、会員の皆様に情報等を正確にお伝えできるもの」だと認識しています。作成に当たっては、文書表現や写真掲載等について適正な配慮をしなければならぬと思っています。

また、会員の皆様からの、広報誌掲載のご寄稿等についてもご協力をお願いします。



長谷 義明
(広報担当)

一年目の理事として、まずは理事会及び広報委員会への全出席に努めました。理事会においては、定款以下各種定め整備等による内部統制の強化、コンプライアンス（法令遵守）の確立に向けた組



藤田 和子
(福祉・家事援助担当)

織作りが一步步進んでおります。また、広報委員会においては、会報発行を増やして会員皆様への更なる情報発信を進めるべく活動しております。残り一年、その職責が果たせるよう努力して参ります。

盛夏の候、平素はお世話になっております。昨年度より、不本意ですが、理事という大役に就任することになりました。右も左も分からないまま、福祉、家事援助を担当して参りました。女性の目線で何かお手伝い出来ればと思っておりましたが、無力を実感しております。他の役員さん、職員さんに助けていただきながらの一年でした。残りの任期を微力ですが務めさせていただきます。ご指導の程、よろしくお願いいたします。



堀永 孝春
(安全就業担当)

海上生活四十年、シルバー人材センター草刈班にお世話になり、十年目の年に安全委員を引き受けることになりました。思い起こしてみますと、半世紀にわたる屋外作業中に多くのヒヤリハットを体験してきました。これらの体験を皆様と話し合い、皆様の経験を聞きながら、事故、ケガの無い作業をしていきたいと思っております。



吉屋 哲夫
(適正就業・就業拡大担当)

公益社団法人から一般社団法人移行に向け検討会が設置された。公益社団法人との比較説明が色々あったが、どう変わって行くのか自分としてはまだ理解できていな



藤村 季志
(監事)

い。また、規程類の一部変更や安全就業規則の徹底等々理事会で取り上げられ、あつと言う間の一年でした。理事会議案は全て文章化され、会議は無駄なく予定時間に終了し、やり易かった。シルバー人材センターがより良くなるよう任期満了まで微力ながら奮闘努力せねばと思いました。

早いもので、監事を仰せつかりまして就任一年を迎えます。

萩広域シルバー人材センターが、諸先輩の築かれた歴史を大切にしながら、今後更なる事業拡大が図れるように努力すれば、地域社会に貢献できると共に新たな信頼が生まれると確信します。私も一人の会員として「健康」で「生きがい」を持って頑張ろうと考えております。

加えて、楽しい組織でなくてはいいけません!! 全員参加でのシルバー人材センターを盛り上げようではありませんか。

人事異動



松原 宏征
(監事)

大暑の候、皆様方にはますますご清祥の段お喜び申し上げます。さて、私こと このたび監査役に就任することになりました。もとより浅学非才であります。が、正確な業務が遂行出来るように努力したいと思っておりますので、何とぞご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



【新任】高壽 良行(総務課長)

四月一日からお世話になっております。決して若くはありませんが、バリバリの新人です。わからないことばかりですが、少しでもお役に立てればと思います。今後ともご指導いただきますようよろしくお願いいたします。



【退職】末益 幸助(業務課主任)

三月三十一日付けをもちまして退職しました。三十年余りの永きにわたり、いろいろとお世話になり、ありがとうございました。皆様方の一層のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。



【新任】中村 すみれ(経理課)

この度、入社致しました中村すみれです。経理を担当させて頂いております。趣味は食育ことと手芸です。会員の皆様にも色々と思いますが、精一杯努力していきたいと思っております。何卒よろしくお願いたします。

熱中症に注意しましょう!



毎年、この時期に熱中症による健康被害が多く発生しています。気温が高い日が続くこれからの時期に備え、熱中症予防に一人一人が注意しましょう。

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、注意が必要です。

- ・日陰の利用、こまめな休憩
- ・通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ・保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす
- ・扇風機やエアコンで温度を調節
- ・遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・室温をこまめに確認

●熱中症とは

高温多湿な環境下において、体内の水分および塩分のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破たんするなどして発症する障害です。

●こんな症状があったら熱中症を疑いましょう

めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、気分の不快、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温など



●熱中症予防のために

○暑さを避ける

- ・日傘や帽子の着用

○こまめに水分を補給する

- ・室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分・経口補水液などを補給する

●熱中症が疑われる人を見かけたら

○涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる

○からだを冷やす

衣服をゆるめ、からだを冷やす

○水分補給

水分・塩分、経口補水液などを補給する

※自力で水が飲めない、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう!

会員親睦旅行

会員親睦会では、毎年シルバー人材センターの会員相互の親睦を図ることを目的に、会員親睦旅行を行っています。今年も次のように実施します。奮ってご参加ください。

◆とき

平成二十九年九月二十六日(火)～二十七日(水)一泊二日

◆旅行先

岡山県湯郷温泉方面

◆主な経由地

最上稲荷山妙教寺、神庭の滝、山田養蜂場みつばち農園、お茶の小林芳香園、城東町並み保存地区、津山まなびの鉄道館

◆宿泊

美作三湯、湯郷温泉 湯郷グランドホテル

◆参加料

一人 二万八、〇〇〇円

◆申し込み

八月四日(金)までに萩広域シルバー人材センター萩事務所、各出張所へ電話で



事務所から お盆休みのお知らせ

八月十三日～十五日の間を勝手ながらお休みさせていただきます。

十六日(水)

より通常に業務を再開いたしますのでご理解いただきありがとうございます。



編集後記

今年度から広報誌を年二回発行することとなりました。会員の皆様の寄稿(写真、挿絵など)をお願いします。

広報委員会 構成

委員長	長岡 繁雄
委員	長谷 義明
委員	豊田 滋
委員	西村 弘義
委員	森田 直人
委員	高壽 良行